

アクティブ歴史 「母性保護論争」を考察する

テーマ：大正時代の女性の社会進出に際して、出産や育児の負担をどのように解決すべきだろうか。

TRY 整理しよう

①三人の主張を読んで、それぞれ自分の考えを整理しよう。「共感した点を実現するために課題となる点」を挙げる際は、誰のどの意見の部分か分かるようにしよう。

人物	共感できる点	共感できない点	共感した点を実現するために課題となる点
与謝野晶子			
平塚らいてう			
山川菊栄			

考えよう

②女性の社会進出について、あなたは三人のうち、誰のどのような意見に賛成するだろうか。あなたがこの時代の課題と考えたことを明確にして、その理由を書こう。

私は、（ 与謝野晶子 ・ 平塚らいてう ・ 山川菊栄 ）の 〔 〕 という意見に賛成です。
なぜなら、私は、 〔 〕 と考えたからです。

表現しよう

③グループになって、②の自分の意見を発表し合おう。それぞれが賛成する意見を実現するために、当時の社会で一番の問題点は何であったか、当時の民法の内容（→p.203）や今まで学習したことを踏まえて、話し合ってみよう。

④当時問題であったことが、その後どのように解決されたのか、または、解決の途上にあるのか、現在の社会の状況などを踏まえて、予想を話し合ってみよう。

メモ欄
